

株主のみなさまへ

TOWA REPORT

第62期
第2四半期事業のご報告

2017年4月1日～2017年9月30日

CONTENTS

ごあいさつ	1
業績の概要	2
特集 新任取締役紹介	3
TOWA NEWS DIGEST	5
連結財務諸表(要約)	7
会社の概況と株式の状況	9



くすりのあしたを考える。



東和薬品

医薬品卸との協業による東和式販売体制により、 通期計画の達成に向けて営業活動に取り組みます。

代表取締役社長 吉田 逸郎

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社の第62期第2四半期の事業のご報告(2017年4月1日から2017年9月30日)をお手元にお届けいたします。

当第2四半期の業績につきましては、今年度は診療報酬改定がなくジェネリック医薬品の使用促進環境に大きな変化がない中で、当期より開始した医薬品卸との協業による東和式販売体制により、業績は堅調に推移しました。また、「経済財政運営と改革の基本方針2015」で示された「2017年央に後発医薬品に係る数量シェア目標70%以上」に続き、6月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2017」において、「2020年(平成32年)9月までに、後発医薬品の使用割合を80%とし、できる限り早期に達成できるよう、さらなる使用促進策を検討する。」ことが示されました。現時点での販売数量とその伸び率を考慮すると、生産能力の増強を設備投資計画に行うことで、安定供給責任を十分に

果たすことができる見通しです。なお、想定よりも需要が拡大した場合でも、安定供給責任を果たすために柔軟な対応ができるようにしております。

第2四半期末の配当金につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益が前年同期比で大幅に増加したものの、デリバティブ評価損益の影響によるものであることから、当初計画通り47.50円(配当性向18.1%)といたしました。

内部留保金につきましては、中長期的視点からの経営体質の強化、企業価値の増大を図るために、生産能力増強・効率化のための設備投資、営業体制の拡充・強化、研究開発力の充実などに充てさせていただきたいと存じます。株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2017年12月

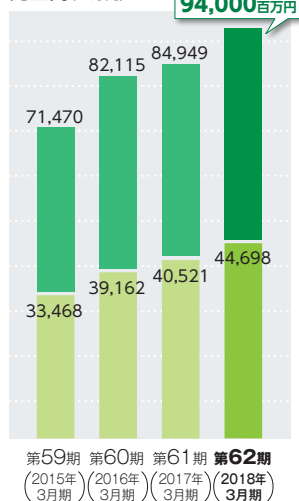


業績の概要

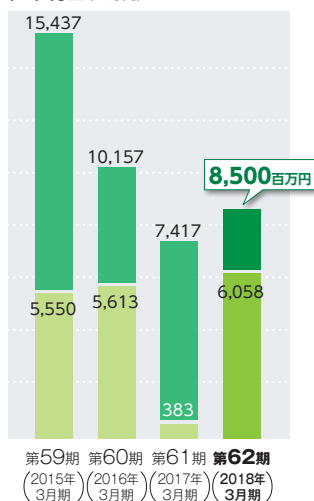
業績ハイライト(連結)

■ 第2四半期累計 ■ 通期 ■ 通期予想

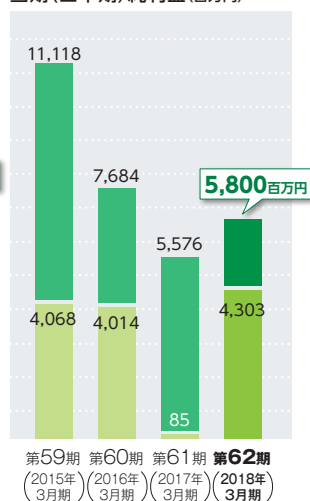
売上高(百万円)



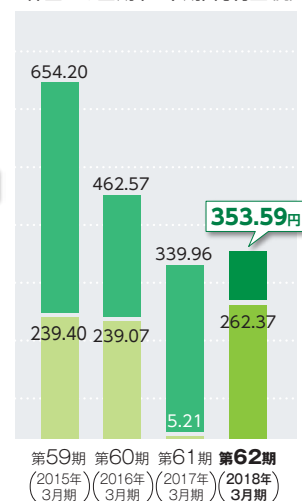
経常利益(百万円)



親会社株主に帰属する
当期(四半期)純利益(百万円)



1株当たり当期(四半期)純利益(円)



POINT 1 売上高

当第2四半期連結累計期間の当社グループの売上高は44,698百万円(前年同期比10.3%増)となり、前年同期に比べて大きく増加しました。追補品の販売を強化したことや、医薬品卸との協業を開始するなどの営業施策を実施したことなどによるものです。

POINT 2 営業利益・経常利益

当第2四半期連結累計期間の当社グループの営業利益は、5,078百万円となりました(前年同期比118.6%増)。売上総利益率が前年同期に比べて改善したことに加え、販売費及び一般管理費が521百万円減少(前年同期比3.2%減)したことによるものです。また、経常利益も前年同期比5,675百万円増加し、6,058百万円となりました。

通期の 見通し

当第2四半期連結累計期間においては、売上高はほぼ計画どおりに推移しております。また、主に研究開発費の費消が遅れていることから、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は当初予想に対して大幅に増加しました。一方、通期では、研究開発費は当初計画どおりに発生する見込みであり、通期連結業績予想については、当初予想どおり、売上高94,000百万円、営業利益8,600百万円、経常利益8,500百万円、親会社株主に帰属する当期純利益5,800百万円を見込んでおります。

新しく2人が取締役に就任されました。

新任取締役就任に当たっての抱負

本年6月の株主総会で取締役に選任いただきました田中でございます。

昨年12月に公表された「薬価制度の抜本改革に向けた基本方針」では、「現在2年に1回行われている薬価調査に加え、その間の年においても、価格乖離の大きな品目について薬価改定を行う」ことなどが決定し、詳細について議論されています。厳しさが増すと推察される経営環境の中で、これまでに経験した、経理・財務、コーポレートコミュニケーション、内部監査の知見を活かし、会社の発展に少しでも貢献できるよう、取り組んでまいります。

田中政男 略歴

昭和53年 4月	参天製薬(株)入社
平成14年 8月	同社コーポレート・コミュニケーション・グループ グループマネージャー
平成19年 4月	同社内部監査室長
平成21年 3月	同社経理部財務課チーム チームマネージャー
平成21年 4月	当社入社 内部監査室 次長
平成23年 4月	当社内部監査室長
平成28年10月	当社広報・IR室長 兼 人事部長
平成29年 4月	当社管理本部長
平成29年 6月	当社取締役 管理本部長

管理本部の役割・ミッションについて

これからのジェネリック医薬品業界において、会社業務の高度化・効率化を図り、コスト競争力を強化することは必須となります。管理本部は、人事、広報・IR、総務、経理、法務の4部1室から構成されており、経営資源の「ヒト・モノ・カネ・情報」に関連する部門です。各担当業務を通じ、これら経営資源の適正配分と、さらなる経営資源の進化・創造を実現し、企業価値向上および企業の持続的成長を目指してまいります。

取締役
管理本部長

たなか まさお
田中 政男



ジェネリック医薬品の使用促進は、過去より様々な施策が講じられてきましたが、6月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2017」(骨太方針2017)においては、製薬業界にさらなる構造転換を促している内容となっています。そのような状況下で新しく取締役に就任したお2人に、ご自身の抱負と担当本部の役割を伺いました。

新任取締役に就任に当たっての抱負

本年6月の株主総会で取締役に選任いただきました中嶋でございます。

「骨太方針2017」の閣議決定に先立ち本年5月に日本ジェネリック製薬協会は「ジェネリック医薬品産業ビジョン」をまとめ、将来のあり方を示しました。そこでは、環境の変化に適応することが絶対条件とされていますが、加えて高いポジションを確保することが重要だと考えています。当社が従来から掲げている「製品総合力No.1の製品づくり」



取締役
生産本部長
なかじま きんじ
中嶋 欣治

をさらに追求し、実現に向けて全員のベクトルを合わせ、個の力を結集させることこそが、私の役割だと思っています。

生産本部の役割・ミッションについて

生産本部の今年度の重要テーマは、「安定供給」「生産の効率化」「人材育成」です。安定供給では、今年度中に当社の生産能力を年間105億錠に拡大します。生産の効率化においては一人ひとりがチャレンジする環境を整え競争と協力を促し、成果を出します。人材育成では、生産設備の運転操作に熟知した専門家を育成すべく、当社独自のエキスパート認定制度を展開中です。そして全員が考える人材、頼りになる人材になることを目指してまいります。

中嶋欣治 略歴

昭和52年 4月	藤沢薬品工業(株)(現アステラス製薬(株))入社
平成15年 4月	同社富士工場長
平成15年10月	静岡フジサワ(株) 取締役富士工場長
平成20年10月	アステラス富山(株)(現アステラスファーマテック(株)) 代表取締役社長
平成23年 5月	当社入社 生産本部 大阪工場 副工場長
平成24年 4月	当社生産本部 岡山工場長
平成26年10月	当社生産本部 副本部長
平成29年 4月	当社生産本部長
平成29年 6月	当社取締役 生産本部長

TOWA NEWS DIGEST

新テレビCMと、その他のニュースを紹介します。

ジェネリック **+α**

くすりづくりへの思いをメッセージにした、2種類のCMを制作しました。

東和薬品は、ジェネリックに+αの価値を。

「せっかく後から出すのだから、もっといいお薬を目指したい。」その思いを「ジェネリックに+αの価値を。」をコンセプトメッセージとしてテレビCMを制作しました。

RACTAB技術をはじめとする飲みやすい工夫や製品名印刷による見分けやすい工夫、そして原薬から高い品質へのこだわりなど、お薬へのさまざまな付加価値(+αの価値)に取り組んでいることを「製剤工夫」篇、「研究開発」篇の2作品で発信しております。

東和薬品は、お薬に関わるすべての方に“もっとやさしく、もっと思いやりのあるお薬”をお届けするために、最先端の技術や独自の視点で研究や開発に取り組んでいます。



♪プラスαのジェネリック 東和薬品のジェネリック

本作品も黒柳徹子さんと南こうせつさんのお二人にご出演いただいております。CMの最後には、今回のメッセージと東和薬品をメロディーにのせて「♪プラスαのジェネリック 東和薬品のジェネリック」とお二人の歌で締めくくっていただきました。



「製剤工夫」篇



「研究開発」篇



オルメサルタン OD錠



ロスバスタチン錠・OD錠



イルベサルタン錠・OD錠



日本初 医療用医薬品の錠剤に2色の製品名印刷 新製品8成分22品目を12月に発売予定

高血圧治療剤「オルメサルタンOD錠」及び脂質異常症治療剤「ロスバスタチンOD錠」では、医療現場で働く方や介護されている方など、お薬に携わっておられる皆さまが見分けやすく、患者さまが安心して服用いただけるよう、日本で初めて2色の製品名印刷を行いました。

今後も、飲みやすさや見分けやすさといったお薬に“プラスα”の価値を追求し、皆さまの健康に寄り添ってまいります。このほか、抗ヘルペスウイルス剤「ファムシクロビル錠」、パーキンソン病治療薬「ロピニロール徐放錠」、抗リウマチ剤「メトトレキサート錠」などを発売する予定です。

子どもと保護者のための服薬応援サイトを開設

くすりを飲む子どもと保護者の方を応援するために、くすりの飲ませ方のアドバイスやくすりを飲む気分になれるようなコンテンツを掲載した「めでい さぼ きっず」を9月26日に開設しました。

くすりは決められたとおりに飲むことが大切ですが、くすりが苦手なお子さまや、どうすればお子さまがくすりを飲みやすくなるのか悩まれている保護者の方も少なくありません。

本サイトは、親子で一緒に楽しめるよう、「島の探検」をテーマに、成長に合わせてくすりの飲ませ方をイラストとともに紹介したり、くすりに対する理解を深めてもらうためにくすりのはたらきやルールについて分かりやすく説明した幼児向けの絵本を掲載し、くすりを適正に使用いただけるよう情報を提供しています。また、くすりを飲めたごほうびとして活用いただける工作やくすりを飲んだことを楽しく確認できるぬりえも印刷できます。

開設してすぐに本サイトをご覧いただいた方からは、「こんな飲ませ方があったんだと新しい発見だった」「ぬりえや絵本は楽しそうぜひ使ってみたい」と声をいただきました。



めでい さぼ きっず トップページ



幼児向け絵本

<http://www.towayakuhin.co.jp/m/medisupkids>

めでい さぼ きっず

検索

連結財務諸表(要約)

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前期 (2017年 3月31日現在)	当第2四半期 (2017年 9月30日現在)	増減	科目	前期 (2017年 3月31日現在)	当第2四半期 (2017年 9月30日現在)	増減
(資産の部)				(負債の部)			
流動資産				流動負債			
現金及び預金	9,444	16,493	7,048	支払手形及び買掛金	5,309	5,620	310
受取手形及び売掛金	19,627	22,216	2,588	電子記録債務	7,455	7,184	△ 271
電子記録債権	6,597	5,864	△ 732	未払法人税等	885	1,987	1,102
有価証券	6,000	2,000	△ 4,000	その他	20,951	14,861	△ 6,089
たな卸資産	39,531	39,475	△ 55	流動負債合計	34,601	29,652	△ 4,948
その他	5,355	7,280	1,925	固定負債			
貸倒引当金	△ 4	△ 272	△ 267	新株予約権付社債	15,056	15,051	△ 5
流動資産合計	86,552	93,058	6,506	2 長期借入金	39,253	46,433	7,180
固定資産				その他	1,391	1,536	145
1 建物及び構築物	29,830	34,377	4,546	固定負債合計	55,701	63,020	7,319
土地	10,035	10,035	-	負債合計	90,302	92,673	2,371
建設仮勘定	18,279	13,448	△ 4,830	(純資産の部)			
その他	16,759	16,258	△ 500	株主資本			
有形固定資産合計	74,904	74,120	△ 784	資本金	4,717	4,717	-
無形固定資産合計	1,894	1,901	6	資本剰余金	7,870	7,870	-
投資有価証券	531	579	47	利益剰余金	67,879	71,403	3,524
その他	1,370	1,501	131	自己株式	△ 5,639	△ 5,639	-
貸倒引当金	△ 6	△ 6	△ 0	株主資本合計	74,827	78,352	3,524
投資その他の資産合計	1,895	2,074	179	その他の包括利益累計額合計	117	129	12
固定資産合計	78,695	78,096	△ 598	純資産合計	74,945	78,481	3,536
資産合計	165,247	171,155	5,908	負債純資産合計	165,247	171,155	5,908

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

POINT
1

有形固定資産(建物及び構築物)

前連結会計年度と比較し4,546百万円増加しました。主な要因は、ジェネリック医薬品の使用促進に伴う需要増加に対応するため、東日本物流センターを新築し、移設したことによるものです。

POINT
2

長期借入金

前連結会計年度と比較し7,180百万円増加しました。当第2四半期において金融機関より工場建設資金の調達を目的とした借入れ9,000百万円を行ったことによるものです。

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	前第2四半期 (2016年4月1日から 2016年9月30日まで)	当第2四半期 (2017年4月1日から 2017年9月30日まで)	増減
3 売上高	40,521	44,698	4,177
売上原価	21,834	23,779	1,944
3 売上総利益	18,686	20,919	2,233
4 販売費及び一般管理費	16,363	15,841	△ 521
営業利益	2,323	5,078	2,754
5 営業外収益	610	1,092	481
営業外費用	2,550	111	△ 2,438
経常利益	383	6,058	5,675
特別利益	0	-	△ 0
特別損失	7	44	36
税金等調整前四半期純利益	375	6,014	5,638
法人税等	290	1,710	1,420
親会社株主に帰属する四半期純利益	85	4,303	4,218

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前第2四半期 (2016年4月1日から 2016年9月30日まで)	当第2四半期 (2017年4月1日から 2017年9月30日まで)	増減
6 営業活動によるキャッシュ・フロー	6,498	7,760	1,261
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 13,525	△ 5,830	7,694
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,318	6,808	5,489
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 10	196	206
現金及び現金同等物の増減額	△ 5,718	8,934	14,652
現金及び現金同等物の期首残高	18,526	7,112	△ 11,414
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,807	16,046	3,238

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

POINT
3

売上高／売上総利益

当第2四半期における当社グループの売上高は、追加品の販売を強化したことや、医薬品卸との協業を開始するなど、営業施策を実施したことなどにより、44,698百万円(前年同期比10.3%増)となりました。売上総利益は生産効率化を進めた結果、20,919百万円(前年同期比12.0%増)となりました。

POINT
4

販売費及び一般管理費

主に研究開発費の費消が遅れていることから、前年同期と比べて521百万円減少し、15,841百万円(前年同期比3.2%減)となりました。

POINT
5

営業外費用／営業外収益

営業外費用は、前年同期と比べて2,438百万円大幅に減少(前年同期比95.6%減)し、営業外収益は、前年同期と比べて481百万円増加(前年同期比79.0%増)しております。これは主に、前年同期はデリバティブ評価損2,374百万円を計上していましたが、当第2四半期においてはデリバティブ評価益564百万円を計上したことによるものです。

POINT
6

連結キャッシュ・フロー計算書

現金及び現金同等物は前連結会計年度末と比較して8,934百万円増加し、16,046百万円となりました。

▶ 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益6,014百万円などがあったものの、売上債権の増加△1,857百万円があったことなどにより7,760百万円の収入となりました。

▶ 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出10,960百万円などがあったものの、有価証券の売却による収入6,000百万円などがあったことなどにより5,830百万円の支出となりました。

▶ 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入れによる収入9,000百万円などがあったため、6,808百万円の収入となりました。

会社の概況と株式の状況(2017年9月30日時点)

会社概要

社名 東和薬品株式会社
 本社 大阪府門真市新橋町2番11号
 代表者 代表取締役社長 吉田 逸郎
 創業 1951年6月
 設立 1957年4月
 上場取引所 東京証券取引所市場第一部(証券コード:4553)
 資本金 47億1,770万円
 事業内容 医療用医薬品の製造・販売
 自社製品 733品目(2017年6月現在)
 従業員数 2,236名(2017年10月1日現在)
 取引銀行 三菱東京UFJ銀行 みずほ銀行
 三菱UFJ信託銀行 日本政策投資銀行

連結子会社

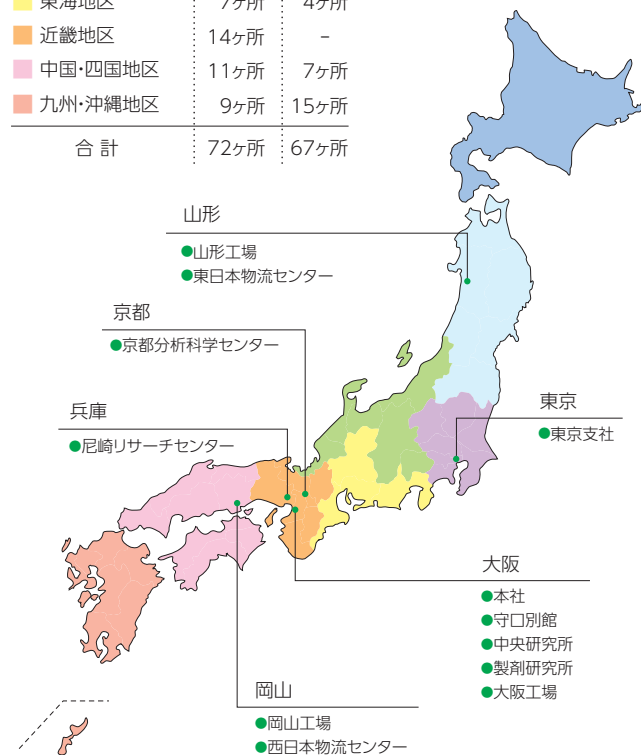
社名 ジェイドルフ製薬株式会社
 本社 滋賀県甲賀市土山町北土山2739-1番地
 代表者 代表取締役社長 西川 義明
 設立 1965年10月
 資本金 4,000万円
 事業内容 医療用医薬品の製造販売
 従業員数 171名(2017年10月1日現在)

社名 大地化成株式会社
 本社 兵庫県神崎郡福崎町大貫1004番地6
 代表者 代表取締役社長 猪熊 俊
 設立 1976年4月
 資本金 5,000万円
 事業内容 医薬品原薬・中間体の研究開発及び製造
 従業員数 70名(2017年10月1日現在)

事業所のご紹介

本社 本社 守口別館 東京支社
 研究所 中央研究所 製剤研究所
 京都分析科学センター 尼崎リサーチセンター
 工場 大阪工場 岡山工場 山形工場
 物流拠点 西日本物流センター 東日本物流センター
 営業・販売拠点 営業所72ヶ所 代理店67ヶ所

	営業所	代理店
北海道地区	2ヶ所	6ヶ所
東北地区	6ヶ所	5ヶ所
関東地区	18ヶ所	23ヶ所
甲信越・北陸地区	5ヶ所	7ヶ所
東海地区	7ヶ所	4ヶ所
近畿地区	14ヶ所	-
中国・四国地区	11ヶ所	7ヶ所
九州・沖縄地区	9ヶ所	15ヶ所
合計	72ヶ所	67ヶ所



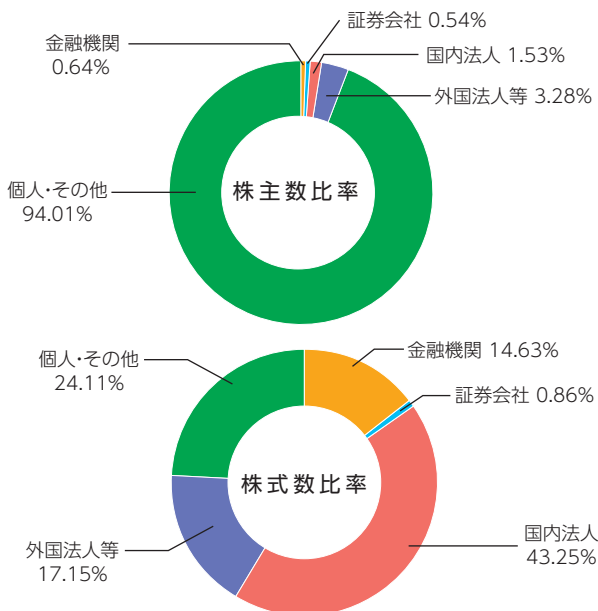
取締役及び監査役

代表取締役社長 吉田逸郎	取締役 沖本和人
常務取締役 白川敏雄	取締役 中嶋欣治
常務取締役 今野和彦	社外取締役 栄木憲和
取締役 森野禎之	常勤監査役 栗原一夫
取締役 前山茂	監査役 皆木武久
取締役 内藤泰史	社外監査役 森野實彦
取締役 田中政男	社外監査役 三村淳司

株式の状況

発行可能株式総数	49,000,000株
発行済株式総数	17,172,000株
1単元の株式数	100株
株主数	5,612名

株主分布状況



大株主一覧(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
(株)吉田事務所	6,700千株	40.84%
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	578	3.52%
吉田 逸郎	485	2.95%
東和薬品共栄会	468	2.85%
(有)吉田エステート	300	1.82%
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	299	1.82%
ザバンク オブ ニューヨーク 133972	291	1.77%
東和薬品社員持株会	278	1.69%
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー 505224	249	1.52%
ザバンク オブ ニューヨーク メロン 140044	198	1.21%

(注)持株比率は、自己株式(768,927株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月に開催

剰余金の配当の基準日 3月31日、9月30日

1単元の株式数 100株

公告掲載方法 電子公告によって行います。

<http://www.towayakuhin.co.jp/ir/stock/koukoku.html>

但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人ならびに特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所(お問い合わせ先) 〒541-8502
大阪市中央区伏見町3丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話:0120-094-777(通話料無料)

◆住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
口座を開設されている証券会社等にお申出ください。なお、特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお問い合わせください。

◆未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し付けください。

◎見直しに関する注意事項

当報告書の記載内容のうち、歴史的事実でないものは将来に関する見直しおよび計画に基づいた将来予測です。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素などの要因が含まれており、実際の成果や業績などは記載の見直しとは異なる場合がございます。

企業理念

私達は 人々の健康に貢献します
私達は こころの笑顔大切にします

東和薬品グループは、
優れた製品とサービスを創造することによって、
人々の健康に貢献する。
そして私達の企業活動を通して、
患者さん、医療関係者の皆様、地域社会をはじめとする
すべての方々にこころから喜ばれ、
求められる企業を目指していきます。
このような企業理念の実現に向けて、
私達は次のような方針を定めています。

私達の誓い

ものづくり(企業活動)を通じて理念を実現するために
以下のことを誓います。

- (品質)常に最高の製品、サービスを提供します。
- (責任)すべてに対して責任を果たします。
- (行動)常に創意工夫し、不断の努力を惜しみません。
- (協調)全体が最適になるように尽力します。
- (公正)すべてに対して公正かつ適正であり続けます。
- (共存)互いに自立し、競争し、共に持続的な成長を目指します。
- (貢献)会社の繁栄を通じ社会に貢献します。

ウェブサイトのご紹介

■一般の皆様へ

ジェネリック医薬品や当社の
製剤工夫について、分かり
やすく紹介しています。

■株主・投資家の皆様へ

決算短信や有価証券報告書など
IRに関する情報をバックナンバー
も含めて掲載しています。



■ジェネリックかんたん検索

くすりの名前を入力するだけで
ジェネリック医薬品に置き換え可能
なくすりがあるかを探せます。

■めでい さぼ きっず

子どもと保護者がくすりを適正
に使用いただけるような情報を
掲載しています。

<http://www.towayakuhin.co.jp>

東和薬品

検索

📺 次のテレビ番組を提供しています。

報道ステーション	テレビ朝日系24局ネット 毎週月曜日 21:54-23:10
トットちゃん!	テレビ朝日系24局ネット 毎週水曜日 12:30-12:50 BS朝日 毎週水曜日 07:40-08:00



FSC森林認証紙を使用しています。



東和薬品株式会社

〒571-8580 大阪府門真市新橋町2番11号
TEL:06-6900-9100(代表)